

まなびや



まずは自分で、次に仲間と考え、作り上げていくことの喜びを味わう 授業も！行事も！自分の仕事も！

今年の秋は、いつもに近い内容の行事や授業が少しずつできるようになってきました。運動会は、2部に分かれて、5、6年生がそれぞれのリーダーとなって活躍し、運動会を盛り上げてくれました。1～4年生も練習の成果をしっかりと発揮していました。遠足、野外教室は、昨年度より活動の幅が広がり、グループ行動を中心にした活動を計画的に取り入れるなど、自主的に取り組む姿が見られました。6年生は、明日の11月30日（火）に、静岡県方面「日本平動物園」、「久能山東照宮」等を選択し、自分たちで計画したコースを回りながら、仲間と力を合わせて思い出に残る修学旅行にしていきたいと思ひます。



～大口の環境技術研究会さんに見学～
3年生の目は、きらきら！

令和3年度 秋の遠足等の行き先

- 1年 上怒田運動公園
- 2年 わんぱくランド
- 3年 丸太の森（旧福小校舎）
- 4年 県総合防災センター等
- 5年 野外教室:ふれあいの村
- 6年 修学旅行:静岡県方面

また、今年度、6年生対象に実施された全国学力学習状況調査の結果を分析したところ、本校では、「粘り強く取り組む学習に対する姿勢が、高まっている」という成果が表れています。一方で、「既習を生かしながら自力で解決する経験を積む必要がある」という課題も見えてきました。そこで、日々の授業では、問題に対して、まずは自分の力で解いてみて、さらに学級のみみんなで考えを深め合うことを身につけていけるよう、授業づくりに取り組んでいます。コロナ禍でも、日々の学びを通して、「考える力」をどう育てていけるかを追究していきます。

学校運営連携協議会 = 第2回 =

11月17日（水）開催

＜委員の方からの主なご意見＞

◇運動会では、各委員会の活躍が見られた。自分たちで考えて発表できていて感動した。

◇今年度、読書タイムを教育活動の中に導入していることはよいことである。子どもたちが本とふれあう機会を大切にしたい。

◆金時隊など、地域の人への挨拶が少ないように感じる。学校での働きかけも引き続き行ってほしいが、家庭でも「挨拶」することの大切さを子どもたちに指導してほしい。

◆コロナ禍の中で、子どもたちの体力が落ちているのではないかと懸念している。感染状況が終息したら、体力づくり等を積極的に行ってほしい。

その他、避難訓練やタブレット端末の活用等が話題になりました。学校の心強い応援団としていただいた委員の皆さんのご意見を、今後の教育活動に生かしていきたいと思ひます。

◆今年度も青少年育成会から

花の苗のプレゼント◆

青少年育成会から、毎年、花の苗をいただいています。今年も例年のように学校にパンジーの苗が届きました。冬の校庭は、少し寂しい景色ですが、パンジーの花が道路側や校舎側の花壇に咲いていると気持ちも明るくなり元気をもらえます。その花の苗を植えて下さった花壇ボランティアの皆さんもご協力ありがとうございました。



～朝の8時を目安に登校を～

現在、7時45分に、正門と西門の開門を行っています。校舎内に入る時刻は、8時00分です。子どもたちの安全な登校を考えて、登校を早くしすぎないように、各学級でも指導を行っています。また、学校に早く来すぎることにより、正門の前で待っている児童の中で、ふざけあうなど、怪我につながる危険な行為が見られます。学校でも注意喚起を行っていますが、朝は8時を目安に安全に登校できるよう、各家庭でもご協力とご指導よろしくお祈いします。

体力をつけよう！時間走に挑戦！

12月の毎週月曜日は、感染防止対策のちと学年割り当てに基づいて、朝15分間を時間走に取り組んでいます。体育の授業でも時間走を実施し、体力向上に努めています。

= 児童会の呼びかけに、全校で取り組みます =
「全校のみんなが気もちよく

あいさつができるプロジェクト」が始動しました！！

学校のみみんなに、地域の皆さんに、おうちの人にあいさつの輪を広げていきたいと思ひます。